

やさしい街

広報誌

No. 194

ふれあい
ネットワーク

2013年3月

さっぽろ市社協

福祉用具講演会・展示会を開催しました



2月14日、札幌市社会福祉総合センターにおいて、札幌圏にある福祉用具販売店や取扱店で構成された会員組織の福祉用具関連企業連絡会の20周年記念事業として、福祉用具講演会を開催し90人が参加しました。

当日は、公益財団法人共用品推進機構の専務理事星川安之氏より、「“共用品”ってどんなもの？」と題して講演がありました。

共用品とは、障がいのあるなしに関わらず、より多くの人たち使いやすくなるように工夫した製品やサービスのことです。日常の共用品の紹介や企業・業界の共用品づくりの取組みについてお話しがありました。

また、会場内には共用品の展示、会場外には、企業連絡会の加盟業者による福祉用具の展示や紹介もあり、手に取って試している来場者も多数いらっしゃいました。

本会では、福祉用具の展示やリサイクル、福祉体験への協力をを行う福祉用具展示ホールを運営していますので、お気軽にご利用ください。

毎月3日は見守り・訪問の日



CONTENTS

- 2 福祉関係3団体の再編統合に関するお知らせ
- 3 社会福祉実習報告
- 4 札幌市社会福祉総合センターからのお知らせ
- 5 札幌市ボランティアセンターから
- 6・7 札幌市共同募金委員会から
- 8 情報トピックス



本誌は赤い羽根共同募金の助成金で発行されています

札幌市福祉関係3団体の再編統合に関するお知らせ

平成21年度より検討・協議を重ねてまいりました、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会を存続団体とする、札幌市福祉関係3団体の再編統合についてお知らせいたします。

本年4月より社会福祉法人札幌市社会福祉協議会は、多様な在宅福祉事業を展開してきた財団法人札幌市在宅福祉サービス協会と統合いたします。

また、来年4月には、現在、老人福祉センターの運営などを行っている社会福祉法人札幌市福祉事業団との合併を予定しています。

2団体の概要

財団法人 札幌市在宅福祉サービス協会

【設立】平成2年10月

【法人化】平成5年4月

【職員数】約1,300人

【主な事業】訪問介護事業(ホムヘルサービス)、居宅介護支援事業、地域包括支援センター運営など



社会福祉法人 札幌市福祉事業団

【設立】昭和61年3月

【法人化】平成8年4月

【職員数】約120人

【主な事業】老人福祉センター運営、養護老人ホーム長生園運営、保養センター駒岡運営など



これまで独立した法人であった福祉3団体が再編統合することにより、それぞれの団体が実施してきた、「地域福祉に関する推進事業」、「在宅福祉に関する事業」、「施設福祉に関する事業」を、総合的に提供できる体制が整備されることとなります。

これまでも増して質の高い福祉サービスをご利用いただくとともに、市民一人ひとりの暮らしを尊重する福祉社会の実現を目指していきます。

再編統合に関する問い合わせ先 総務課 011-614-3343

札幌市社会福祉協議会
見守り活動イメージキャラクター
「まもりん」



札幌市在宅福祉サービス協会
イメージキャラクター
「ほっ・とちゃん」

敬老園札幌

緑の中で過ごすあたたかな毎日

20年以上の実績を活かし、24時間看護・介護体制でみなさまの健康と生活をサポートし、豊かなシニアライフをお届けいたします。

施設見学受付中

介護付有料老人ホーム
敬老園 ロイヤルヴィラ 札幌
ナーシングヴィラ

〒063-0040 札幌市東区西野10番5丁目2-20
TEL / 011-861-8720 / FAX / 011-861-3220
☎ 0120-563-052

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
社会福祉法人札幌市福祉事業団
財団法人札幌市在宅福祉サービス協会
の合併により、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会として
平成27年4月1日より事業を開始いたします。この日より
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会として活動いたします。
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
〒063-0040 札幌市東区西野10番5丁目2-20
TEL / 011-861-8720 / FAX / 011-861-3220
☎ 0120-563-052

社会福祉実習報告

本会では、毎年、社会福祉士養成過程の相談援助実習の受け入れを行っており、将来、実習生が福祉の現場で活躍できるように、実習プログラムを組んでいます。



2月25日から3月1日までの5日間、北星学園大学の学生5名、北海道医療大学の学生2名が、本会が行う各種事業について学ぶとともに、区社協や地区福まちが主催する行事にも参加してもらいました。

なお、実習生の皆さんは、今回の入門実習で学んだことを活かしながら、地域福祉の現場をより身近に感じてもらうため、夏に、区社協で25日間の実習に取り組みます。

私たちがこのような広報誌を作成します！

実習課題として、広報誌「やさしい街」をより多くの人に読んでもらうための改善点を話し合い、自分の興味を持った「やさしい街」の記事を素材に、見出しやイラストなどを工夫した誌面のレイアウトを作成しました。

見やすさと誌面で何を訴えたいかを考えて作成しました。



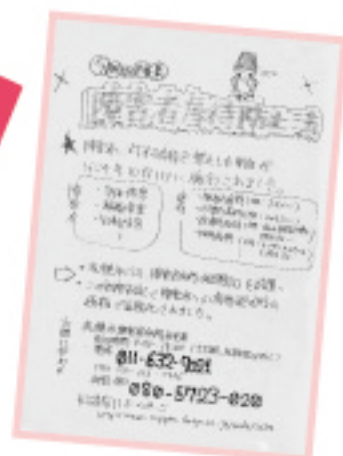
実際の誌面



実習生が考えたレイアウト誌面



実際の誌面



実習生が考えたレイアウト誌面

【工夫した点】

サロン活動の説明を強調すると共に、最終ページに掲載されている連絡先を表紙に持ってきました。タイトルに、「まもりんのイラスト」を掲載することで、「毎月3日は見守り・訪問の日」をPRしました。

【工夫した点】

内容をわかりやすくするため、事業の説明を簡単にしました。また、連絡先の電話番号を大きく掲載し、「まもりん」のイラストを掲載することで、やさしい雰囲気となるようにしました。

保育士資格取得者が1年間で資格を取得!! 介護福祉士講座

大学・短大・専門学校の保育士養成課程を卒業(見込み)し、保育士資格を有する者

●保育士+介護福祉士の2つの資格取得で

より広がる活躍の場

●教育訓練給付制度対象講座(厚生労働省)

※給付対象に適用3年以上加入しているなどの一定の要件(注)を満たす場合は、学費の20% (上限13万円) が給付されます。注: 詳細は最寄りのハローワークにご確認ください。

●平成27年3月までに学習修了者は国家試験免除

Yoshida 専門学校北海道福祉大学校 介護福祉学科(1年)
URL: www.yoshida-fukushi.jp/gakka3/

TEL 0120-607033

E-MAIL: public@yoshida-g.ac.jp

札幌市中央区南3条西1丁目
(地下鉄大通駅徒歩3分)

企画から印刷・製本まで
トータル技術で社会に貢献する



SK 株式会社さんけい

〒063-0850 札幌市西区八軒10条西12丁目2-48

☎(011)611-8866 総機 FAX(011)611-0422

札幌市社会福祉総合センターからのお知らせ

福祉用具展示ホールの開館時間を延長しました

4階の福祉用具展示ホールは、高齢者や障がい者のための福祉用具や介護用品などを多数展示し、実際に手に取り試してみることで、体験型展示ホールです。従来の開館時間（月曜日～金曜日の9時～17時）に加え、1月からは毎月第2土曜日の9時～12時も開館しています。ぜひご来場ください。



古紙回収ボックスを設置しました

センター正面駐車場入り口付近に、古紙回収ボックスを設置しました。ご家庭で出た古紙（新聞、雑誌類、ダンボール）の受入を行っています。年末年始（12月29日～1月3日）を除く日の9時～20時までご利用可能です。ゴミ減量、リサイクル促進のため、ぜひご利用ください。

4月1日から全面禁煙になります

利用者の皆様からのご意見を受け、4月1日から1階の喫煙室を廃止いたします。これにより、社会福祉総合センターは敷地内全面禁煙となりますので、ご理解をお願いします。

北海道いのちの電話 2013年度電話相談ボランティア養成講座受講者募集

受講資格

年齢20歳以上、相談員として深夜帯も担当可能な方

定員

40名

必要書類

申込書（所定のもの・写真添付）、「応募する理由（800字程度）」、「私の生き立ち（1,600字程度）」を下記まで郵送にて提出してください。

申込み期間

2013年3月1日～4月30日（当日消印有効）

選考

1次選考：書類選考 2次選考：面接 面接日：2013年6月8日（土）

研修期間

前期：2013年7月～2014年4月（講義・体験学習）
後期：2014年5月から2015年3月（実習）
毎週火曜日 18:45～21:00（※時間変更もあり）

参加費用

研修費用30,000円、宿泊研修費（6,000円程度）

お問合せ・送付先

〒060-8693 札幌市中央郵便局私書箱107号 社会福祉法人 北海道いのちの電話 事務局
電話：011-251-6464 FAX：011-221-9095

募集要項は、北海道いのちの電話ホームページからダウンロードが可能です。
ホームページ：<http://www.inochi-tel.com/>



当施設は住宅型になりますが、要支援・要介護の方を対象とした施設です。「シティホーム山鼻」独自のキメ細かいサービスを提供しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

居室：48室（57名）／個室39室（各18㎡） 夫婦居室9室（各36㎡）

入居金／個室Aタイプ630万円／夫婦居室Bタイプ1,080万円／夫婦居室Cタイプ1,140万円
月額費用／（個室）99,750円（夫婦居室お一人）88,100円（食費別）

・住居の権利形態／利用権方式 ・入居時の要件／入居時要支援・要介護
・利用料の支払い形式／月払い方式

住宅型有料老人ホーム 札幌市中央区南16条西19丁目1番32

シティホーム山鼻3号館 事業主体名：ホクビシティホーム株式会社

URL：<http://www.cityhome-yamahana.com>

TEL：0800-800-9533（または011-522-8123）



土地・建物／自己所有



介護付有料老人ホーム
シティホーム山鼻・シティホーム山鼻2号

❄️ 札幌市ボランティアセンターから さっぽろスノーバスターズの活動について ❄️

今年度の札幌は、例年よりも1.5倍近いの積雪があり、除雪ボランティアの相談や活動依頼が昨年度より急増し、ボランティアセンターでコーディネートした除雪件数は、昨年度の5件から今年度は2月末で27件となっています。

特に、屋根から落雪が積もり重なって、「隣のお宅に迷惑を掛けてしまうので、ボランティアをお願いしたい」という高齢者からの依頼が多く、このような活動の依頼に数多く対応していただいているのがボランティアグループの「さっぽろスノーバスターズ」（代表：石川法男さん）です。同グループは、昨年、東日本大震災の被災地支援のボランティア活動経験者を中心に結成されましたが、今冬は、企業や北海道大学や北星学園大学の部活動からの参加申し出があり、125名にまで活動登録者が増え、層が厚くなっています。



活動者の大学生の中には、初めて除雪をするという本州出身の方や、冬季間は部活が休みなので、体を動かしながら取り組むことができるボランティアをしたいという方もいました。また、60代～70代のボランティアの方も元気に、除雪ボランティアに取り組んでいただいております。一緒に参加した大学生も驚くぐらいにエネルギーがたっぷりパワフルに除雪作業を行っていました。

1軒のお宅の除雪に1時間近くかかります。一人で作業を行うとかなり時間がかかる大変な作業ですが、ボランティアの皆さんの力を結集させることで、山のように積み重なった雪がみるみるうちに片づけられていきました。

スノーバスターズのメンバーの皆さんに深くお礼を申し上げます。

コンサドーレ札幌 ～若手選手による除雪ボランティア～



1月30日には、コンサドーレ札幌の若手選手たちが、除雪ボランティア活動を実施。札幌市ボランティアセンターにあった除雪ボランティアの相談のうち3軒を活動いただきました。除雪ボランティア活動を通して、地域社会貢献していきたいという思いから実現しました。若い選手の作業は圧倒的パワーとスピードがありました。

ボランティアバス参加者有志が雪像づくり



昨年に引き続き、本会で実施した東日本大震災被災地へのボランティアバスの参加者有志で「一本松」を製作。実際に被災地でボランティアをした参加者は、雪像を通じて「忘れて欲しくない」「寄り添う気持ちを大切にしたい」という思いを、雪まつりに訪れる多くの人にメッセージを届けていました。

精神障がいについて正しく理解する講座

精神障がいの特性とコミュニケーション方法について、当事者と専門職員から学んでみませんか？

- 【講師】障がい者相談支援センター夢民 林 健一氏
- 【日時】4月24日(水)10:00～12:00
- 【場所】札幌市ボランティア研修センター 第1研修室
- 【申込方法】電話かFAX
- 【定員】30名(先着順) 【受講料】500円

DVについて理解を深める基礎講座

女性に対する虐待について正しく理解し、その防止や被害者支援の輪を広げていきます。

- 【講師】札幌市男女共同参画推進男女共同参画課 ピアサポートグループ「お0木0」 まつもと ゆかり氏 他
- 【日時】5月15日(水)13:30～16:00
- 【場所】札幌市ボランティア研修センター 第1研修室
- 【申込方法】電話かFAX 【定員】30名(先着順)
- 【受講料】500円

問い合わせ先：札幌市ボランティア研修センター (011-223-6005)

赤い羽根共同募金へのたくさんのご寄付 ありがとうございました



今年度の札幌市の赤い羽根共同募金は、平成7年度以来、17年ぶりに前年比増を達成しました。

特に、今年度は、街頭募金が好調だったほか、イベントによる募金など着実に結果を残しました。

皆様のご協力を心からお礼を申し上げますとともに、お寄せいただいた善意の募金は、民間の福祉施設や団体、ボランティア活動を通じて、地域福祉の推進に役立っています。

平成24年度 札幌市共同募金委員会 募金総額

	平成24年度募金額	平成23年度募金額	対前年増減額
一般募金	106,186,439円	105,469,373円	717,066円
地域歳末募金	3,283,064円	3,763,649円	▲480,585円
合計	109,469,503円	109,233,022円	236,481円

法人及び団体の部 (敬称略。順不同。2万円以上の寄付団体・法人を掲載。)

中央区

- (株) HBA
- (株) NOHYU
- (株) サクマ
- (株) さくら総合M&Aセンター
- (株) 伊藤組
- (株) 札幌ネクシス
- (株) 札幌丸井三越
- (株) 札幌振興公社
- (株) 山二汁商店
- (株) 松岡ビル
- (株) 石川物産館
- (株) 東急百貨店 札幌店
- (株) 北海道建築総合研究所
- (株) 北海道新聞社
- (株) 北洋銀行
- (財) 鉄道弘済会 北海道支部
- (財) 北海道交通安全協会
- (有) 北精エンジニアリング
- 岩田地産建設 (株)
- エス・バイ・エス事業協同組合
- カタギリ・コーポレーション (株)
- カフェみらっと
- 札幌鉄道少年団
- スキノ十字街ビル株式会社
- 税理士法人 さくら総合会計
- 道路工業 (株)
- 中田ビル
- ろうあ老人クラブ
- 一般社団法人 札幌銀行協会
- 金光教 札幌地区連合婦人会
- 五雲山 龍興寺
- 札幌テレビ放送 (株)
- 札幌交通機材 (株)
- 宗教法人真如苑 北海道本部
- 中央保健クラブ
- 道央情報サービス協同組合
- 北海道放送 (株)
- 陸上自衛隊 札幌駐屯地
- 西区民生委員児童委員協議会
- 山鼻地区民生委員児童委員協議会

北区

- (株) ムトウ
- (有) メディカル池田
- 寿薬品 (株)

- ケント・ハウス株式会社
- サッポロ木彫研究クラブ
- 札幌北荘
- 双葉老人クラブ
- 拓北ひまわり長寿会
- 屯田二番通東熟年クラブ

東区

- (医) 社団葬生会
- (株) 東翔
- 青柳 (株)
- 関阪テクノ (株)
- (協) 札幌編織卸センター
- 札幌平成クラブ
- 札幌第2福ちゃん保育園
- 志洋商事 (株)
- 前田倉庫 (株)
- 陸上自衛隊 五珠駐屯地
- 元町地区民生委員児童委員協議会
- 札幌地区民生委員児童委員協議会

白石区

- (医) 信佑会 吉田記念病院
- (有) 丸幸木材店
- NPO北海道総合福祉研究センター
- 上白石第1農事組合
- カフェバー55
- ホクニ工業 (株)
- 栄通園寿会
- 菊水親老クラブ
- 菊水西町はまなすクラブ
- 札幌建設運送 (株)
- 東札幌クラブ友の会
- 白石福寿会
- 北親明友会
- 北東白石地区民生委員児童委員協議会

厚別区

- (医) おおにし内科・リウマチ科クリニック
- (医) 記念塔病院
- (株) ドーコン
- (有) 華島工業
- SOC (株)
- みずほ舞会
- 札幌社会保険総合病院
- 南増町しらかば会
- 厚別中央地区民生委員児童委員協議会

- 厚別南地区民生委員児童委員協議会

豊平区

- (医) 慈恵会 福祉内科クリニック
- (株) 大宮ホールー北海道製作所
- (株) 開発調査研究所
- (株) 平岸グランドビル
- (医) 北樹会病院
- 札幌日信電子 (株)
- 丸茶渡辺建設 (株)
- 慧林寺
- 札幌東自動車学校
- 白衛隊札幌病院
- 福祉さつき会

清田区

- 北野地区民生委員児童委員協議会

南区

- (有) 石川燃料商事
- 五輪橋産科婦人科小児科病院
- 豊森産業 (株)
- 第一エンジニアリング (株)
- もいわ中央保育園
- 陸上自衛隊 真駒内駐屯地司令
- 石山見晴寿会
- 福井福寿会
- 北の沢デイセンター

西区

- (株) クリーンリバー
- (医) 聖愛会 発寒中央病院
- 琴似商店街振興組合
- 発寒神社
- 薬師寺
- 佐藤包装紙器 (株)
- 札幌琴似整形外科
- 三王印刷 (株)
- 三和荘
- 社会福祉法人札幌2の会 2の会支援センター
- 宗教法人 淨恩寺
- 西警察署
- 西保健クラブ
- 日本鋳金工業 (株)

手稲区

- WAY (ウェイ)

募金箱設置へのご協力にお礼申し上げます

(株) ツルハホールディングス、イオン北海道 (株)、マックスバリュ北海道 (株) では、道内の全店舗に赤い羽根共同募金の募金箱を設置いただき、募金活動にご協力をいただきました。

また、その他、多くの店舗や団体の皆さんにも募金箱を設置いただきました。

個人の部 (敬称略。順不同。1万円以上の寄付者を掲載。)

中央区	
高野一夫	喜多孝男
北区	
加藤繁司	舟橋健市
長津寿実	水上平吉
東区	
氏家猛行	真田信行

深浦信吾	村上吉一
佐藤一穂	湯浅義昭
厚別区	
是永道子	
豊平区	
小田雅視	岩井正尚
旗本道男	山口勉

上田紘介	高橋穂積
山本笑美子	関本多恵美
清田区	
坂東夫	佐子
南区	
二宮了ツ	林幸三

西区			
近藤勝雄	藤坂榮二	藤野正志	勝田守子
宮崎俊	藤田谷	川村秀夫	

募金協力校 (敬称略。順不同。)

小学校

市立三角山小学校
市立伏見小学校
札幌三育小学校
市立南白石小学校
市立東白石小学校
市立西白石小学校
市立ひばりが丘小学校
市立信濃小学校
市立大谷地東小学校
市立共栄小学校
市立上野幌小学校
市立上野幌西小学校
市立上野幌東小学校
市立厚別西小学校
市立厚別北小学校
市立厚別通小学校
市立もみじの森小学校

市立もみじの丘小学校
市立青葉小学校
市立厚別東小学校
市立小野幌小学校
市立真駒内桜山小学校
市立手稲北小学校
市立新陵小学校

中学校

市立柏中学校
市立啓明中学校
市立宮の森中学校
市立中恵中学校
市立山鼻中学校
市立栄中学校
市立信濃中学校
市立厚別南中学校
市立上野幌中学校

市立厚別北中学校
市立もみじ台中学校
市立もみじ台南中学校
市立青葉中学校
市立平岡中学校
市立手稲西中学校

高校

市立札幌大通高等学校
クラーク記念国際高等学校
札幌聖心女子学院
札幌龍谷学園高等学校
北海道札幌拓北高等学校
北海道札幌緑路高等学校
北海道札幌開成高等学校
北海道札幌東陵高等学校
自由が丘学園三和高等学校
札幌北斗高等学校赤十字部

北海道札幌東豊高等学校
北海道札幌厚別高等学校
北海道札幌啓成高等学校
北海道高等学校インターアクト部
北海道札幌平岸高等学校
北嶺高等学校
北海道札幌平岡高等学校
北海道札幌真栄高等学校
北海道札幌新陽高等学校ボランティア部
北海道札幌藻古高等学校
札幌山の手高等学校 JRC
専門学校
札幌医学校歯科福祉歯科専門学校

赤い羽根共同募金 プロスポーツチームイベント募金 運営ボランティア募集

北海道共同募金会、札幌市共同募金委員会では、日本ハムファイターズ、コンサドーレ札幌、エスポラーダ北海道、レバンガ北海道などのプロスポーツチームにご協力をいただき、開催試合やファン感謝祭などの際に、赤い羽根共同募金とプロスポーツチームがコラボレーションした赤い羽根共同募金のオリジナルグッズを活用したイベント募金を実施していますが、今回、初めて、イベント募金のお手伝いのボランティアを募集します。

イベント募金の開催日は、各スポーツチームとの調整の関係上、概ね2週間前ぐらいに決まることから、まずは、ボランティアとして登録をいただき、開催日が決まりましたら、詳細をご連絡させていただきます。

自分の好きなスポーツチームを応援しながら取り組める共同募金活動へのご参加をお待ちしています！！



- 参加条件** 高校生以上、性別不同 ※ボランティアグループや学校等の参加も歓迎します。
- 活動依頼日** プロスポーツチーム開催試合・ファン感謝祭など年間20日程度(参加可能日のみで可)
※概ね土・日曜日・祝日など(平日開催の場合もあり)
- 活動時間** 試合開始の約2時間前～試合終了後約30分(活動時間5時間～7時間程度)
- 活動場所** 札幌ドーム、厚別公園競技場、北海道立総合体育センターなど
- 活動内容** 共同募金の呼びかけ、募金グッズの受け渡し、会場内での案内チラシの配布など
- その他** 交通費・食事は支給します。休憩中は、試合観戦も可能な場合があります。
- 申込み** 登録を希望する方や詳細を知りたい方は、下記へお電話をお願いいたします。
- 問い合わせ** 札幌市共同募金委員会



札幌市共同募金委員会

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター TEL: 011-614-3532

ボランティア活動保険の更新をお忘れなく

平成24年度にご加入いただいたボランティア活動保険は、平成25年3月31日で保険期間が終了します。

平成25年度の保険の更新の手続きがお済みではない方は、忘れずに更新の手続きをお願いいたします。

また、平成24年度、保険未加入の方も、万が一の事故に備えて、ご加入をお勧めいたします。

【お申込み・問合せ先】

札幌市ボランティアセンター (011-219-1737)
またはお住まいの区社会福祉協議会

札幌市社会福祉協議会の連絡先

〒060-0042

札幌市中央区大通西19丁目1番1号

札幌市社会福祉総合センター内

代表	011-614-3345
総務課	011-614-3343
札幌市社会福祉総合センター	011-614-2948
地域福祉課地域福祉係	011-614-3344
生活福祉係	011-614-0169
札幌市共同募金委員会	011-614-3532
FAX (上記共通)	011-614-1109
情報センター資料室	011-614-2001
FAX	011-615-2666
自立支援課	011-612-6110
高齢者・障がい者生活あんしん 支援センター (相談係)	011-632-7355
FAX (上記共通)	011-613-5486

〒060-0001

札幌市中央区北1条西9丁目 リンケージプラザ2F

札幌市ボランティア研修センター	011-223-6005
札幌市ボランティアセンター	011-219-1737
FAX (上記共通)	011-261-8881

札幌市社会福祉総合センター・札幌市ボランティア研修センターでは、会議室、研修室の貸出を行っています。ボランティア活動や市民活動の打ち合わせや研修の場としてご活用ください
(受付時間：月曜日から金曜日 8:45～17:15)。

営業科目

- ・印刷全般
- ・クリーニング全般
- ・リネンサプライ
- ・縫製

- 障害者支援施設 リハビリ・エイト
- 障害福祉サービス事業 リハビリ・クリナーズ
- 障害福祉サービス事業 リハビリ・おおぞら
- 障害者支援施設 札幌ワークセンター
- 障害福祉サービス事業 セルブさっぽろ
(ウェルプラザやまはな)
- グローブホーム・ケアホーム エルフィンホーム

社会福祉法人 北海道リハビリ
TEL 061-1195 北海道北広島市西の里507番地1
TEL (011) 375-2111 (代)

税理士法人 札幌中央会計

公認会計士 税理士	川崎毅一郎	税理士	竹谷 展由
公認会計士 税理士	水野 克也	税理士	梅津 太
公認会計士	桶谷 洋幸	税理士	松尾もえ子
		税理士	佐々木一男

〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目2番地2
札幌センタービル24階
TEL (011) 231-6118 / FAX (011) 231-6540

親子で楽しむ読み聞かせ会

毎回、大好評の親子で楽しむ読み聞かせ会を、今回は、NPO法人子育て応援かざぐるまさんのご協力で絵本・紙芝居などの読み聞かせを行います。

【日 時】 4月20日(土) 13時30分～14時30分

【会 場】 札幌市社会福祉総合センター3階
情報センター資料室内

【参加費】 無料

【定 員】 親子30名(先着順)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【予定内容】 大型絵本の読み聞かせ、布芝居、わらべうたなど

【お申込み・問合せ先】 情報センター資料室

TEL 011-614-2001



情報センター資料室より

今回のオススメ

『シルバー川柳』

全国有料老人ホーム協会／ポプラ社編集部 共編 ポプラ社

「高齢社会」をテーマに公募した川柳の中から、思わず笑ってしまう作品や、心なごむ作品など、88首を集めて一冊の本にした傑作選。

シルバー世代といわれる高齢者だけでなく、6歳から100歳まで、幅広い世代が応募した中から選ばれた多彩な作品が揃っています。



賛助会員の募集

札幌市社会福祉協議会では、活動に賛同し協力していただける賛助会員を募集しています。皆様からいただいた賛助会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源として、様々な事業に役立てています。本会の活動の趣旨をご理解いただき、地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします。

【年会費】

■個人(1口) 1,000円 ■団体(1口) 10,000円

問い合わせ先 総務課(左記参照)

身近な地域福祉情報は、お近くの区社会福祉協議会の広報誌・ホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>

札幌市社会福祉協議会広報誌「やさしい街」

通巻194号 2013年3月19日発行

発行/社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

インストラクター養成研修の講師 同時募集中!

「基本の“器”…「なぜこの方にこの介護をしたのか」
あなたは説明できますか???

介護技術インストラクター養成研修

実践型支援訓練「質になる介護実践・介護保険事務科」

(介護職員実務者研修取得後6か月3-2)

4月生募集中→詳しくは、ホームページへGO!!!



医療・福祉の現場から誕生した

学校法人つしま記念学園 専門学校 日本福祉学院

Academia Jussika kenon TSUSHIMA KENON GAKUEN

〒002-0021 北海道札幌市東区月形5丁目4-1
つしま記念学園研修センター2F

TEL 011-827-7217